

2026(令和8)年度集中講義「京都の歴史と文化遺産」について

(授業担当：尾下成敏)

1 概要と目的

本集中講義は、京都橘大学と京都市文化財保護課が連携して開設する講座で、京都市と公益財団法人コンソーシアム京都の協働で実施している生涯学習事業「京カレッジ」の講座として位置付けられています。

本講義の目的は、京都に存在する多様な文化遺産について知ってもらうとともに、その保護・活用の各側面における現状と課題について理解し、文化遺産の継承について各人で問題意識をもってもらうところにあります。

2 日時

2026（令和7）年9月7日（月）～11日（金）

2～4講時 10時55分～16時55分（各講時は京都橘大学の時間割に準拠します）／ただし9月7日は3・4講時

3 会場

京都橘大学

4 担当教員

尾下成敏 京都橘大学文学部教授（所属は歴史学科）

京都市文化市民局 文化芸術都市推進室 文化財保護課職員

5 日程

（添付の別紙を参照のこと）

6 成績評価の方法

(1)集中講義中は、合計6回、ミニ・レポートを提出してもらいます。

(2)集中講義の終了後、各参加者の関心・問題意識に従って2000字程度のレポートを作成し、提出してもらいます（9月24日（木）提出締切）。

(3)上記(1)(2)のレポートの提出先は、京都橘大学 HP ポータルからアクセスできるUNIPAとします。何らかの事情でUNIPAに提出できない場合は、

尾下の大学メールアドレス（oshita@tachibana-u.ac.jp）に、

添付ファイルの形で提出してください。その場合は、メールの表題に「京都の歴史と文化遺産レポート提出」と書いてください。

(4)上記(1)(2)の2つのレポートと授業への参加状況を勘案して、総合的に成績を評価します。

【別紙】日程について

	7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)
2講時 10:55 ～ 12:35		【 美工 】 美術工芸品の 保存と活用 (山下)	【 民俗 】 民俗文化財によ る地域活性化の 試み-久多など- (福持)	【 建造物 】 モダン建築の 室内意匠と家具 (千木良)	【 考古 】 愛宕山の 山林寺院 (西森)
3講時 13:20 ～ 15:00	はじめに (尾下)	【 天然記念物 】 オオサンショウ ウオ (石川(世))	【 見学(史跡) 】 方広寺 大仏殿周辺 (集合時間・場所 未定) (家原)	【 建造物 】 近代建築と壁画 (石川(祐))	【 世界遺産 】 世界遺産「古都 京都の文化財」 (堀)
4 講 時 15:15 ～ 16:55	【 総論 】 京都市の 文化財 (安井)	【 建造物 】 文化財建造物の 保護について (原戸)		【 民俗 】 ユネスコ無形文化 遺産の制度 (今中)	保存と活用 ・まとめ (尾下・馬瀬)

【学外授業】（9月9日午後実施予定）は、豊国神社・方広寺を中心に実施します。

集合時間と場所：9日の14時 耳塚前

行程：14:00 耳塚集合 → 14:30 豊国神社 → 14:40 方広寺大仏殿遺物、梵鐘 → 14:50 方広寺大仏殿跡 → 15:20 馬塚
→ 15:30 方広寺石塁 → 16:00 京都国立博物館（屋外展示）、現地解散

※京博は、9月8日～10月4日屋外展示のみ

◆京博の入館料は庭園のみなら、一般300円、大学生150円。なお、キャンパスメンバーズの場合は、学生証・教職員証提示で無料となる。
学生は学生証をかならず持参してください。